

## あしあとから勝手に想像

SNS にあるあしあとは、自分のページに誰が訪ねてきたのかが履歴として残されていくものである。同じ人から何度もあしあとがついていたりすると、「高校の頃の友人もかも」「もしかして自分がことが気になるのかな」など、勝手に想像したりすることがある。

2006年12月07日 21:03 ぺろこ  
2006年12月06日 22:45 ぱらりん  
2006年12月06日 07:04 t.massun  
2006年12月05日 23:07 ぺろこ  
2006年12月03日 00:06 ぺろこ  
2006年11月30日 00:20 alcedo



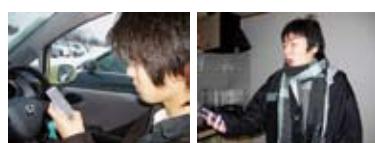
## 携帯電話のワンコールを使った経験

いたずら



授業中、寝ている人にワンコールをしてびっくりさせる

合図として



携帯電話のワンコールで「着いたよ！」という合図をする

1bit の情報を文脈により感覚的に伝え合うことができる

## 日常生活のいたずらに注目



根本は「かまってほしい」

いたずらをするターゲットは、たいてい普段仲の良い友人である。これはいたずらの根本となる理由が、相手に「かまってほしい」という気持ちを伝えるためだからである。いたずらに相手が気づかなかったときは、自分がやったことを自白するという行為が見られる。

## いたずら=知的コミュニケーション

point 1 いたずらには知性が必要

本能的なじやれ合い



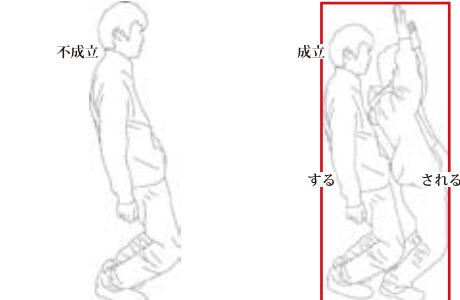
計画的な犯行



≠

いたずらするときには、相手に気づかれないようそっと近づいたり、計画を練ったりするといった知性が必要であり、人間にしかできないものである。

point 2 いたずらはコミュニケーション！



いたずらは1人で実行しても成立しない。つまり、いたずらには必ず“する”側と“される”側の立場が必要であり、これはコミュニケーションであるといえる。

## いたずらソーシャルネット

情報空間に日常生活のいたずらを取り入れることで、今までにない新しいソーシャルネットを提案する。これにより、わざわざ文字で表現するまでもないやりとりを、いたずらという形で気軽にに行うことができるようになると考へた。

